スマートシート

Mobile & Smart Seats

取扱説明書

□ ユニット型名 □
・MSS-S16（座席16）
・MSS-S8/LS（座席8＋左階段）
・MSS-S8/RS（座席8＋右階段）

このたびはスマートシートをご利用いただき、ありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、安全にお使いいただけるようお願いします。

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。

①収容人数を厳守してください。定員以上の収容は事故の危険性があります。
・MSS-S16（座席16） 定員16名
・MSS-S8/LS（座席8＋左階段） MSS-S8/RS（座席8＋右階段） 定員8名

②手すりは目的以外（寄り掛かり・ぶら下がり」のご使用はお止めください。

③スマートシート上での危険行為（飛び跳ね・集中荷重）はお止めください。

④設置床面は平らな場所でご使用ください。
・室内での使用は±10㎜以内で運用願います
・屋外での使用は凸凹面25mm以内での運用願います
※屋外での使用頻度が多い場合はアジャスター（オプション装備）をお勧めします
・屋外での連続使用は避けてください。（連続使用限度は10日間です）

⑤準備作業又は収納作業時は子供は近づけないでください。
・怪我の原因となりますので作業者以外は近づけないでください

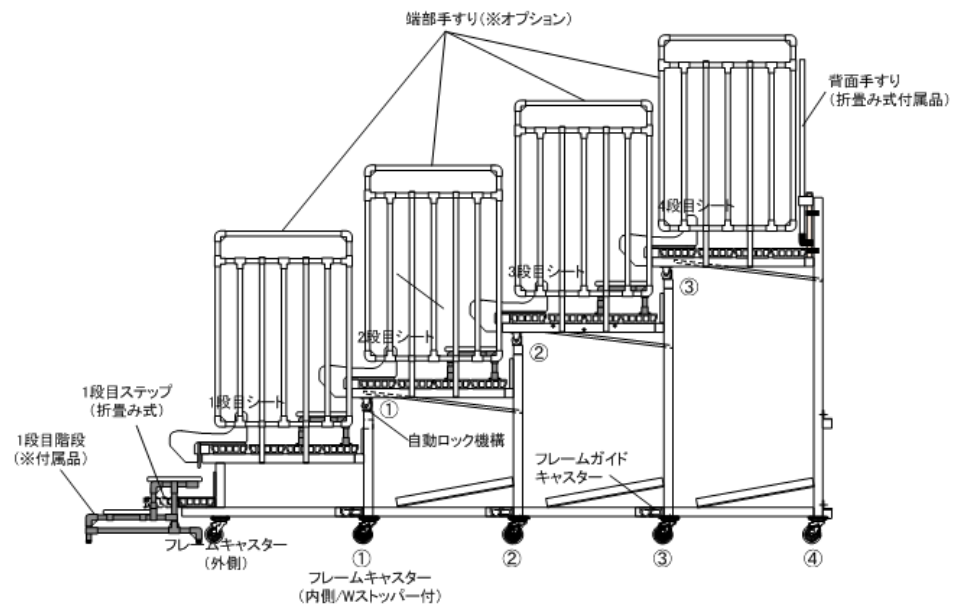
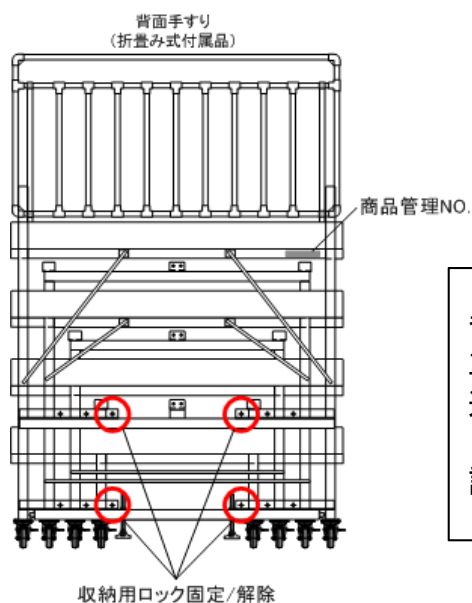
⑥準備作業又は収納作業は2人で必ず実施してください。

⑦準備作業、収納作業の順番に従い安全に実施してください。
・キャスターWストッパーは準備作業終了時、再度確認してください

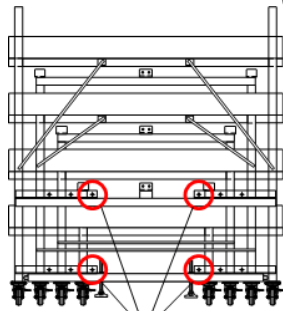
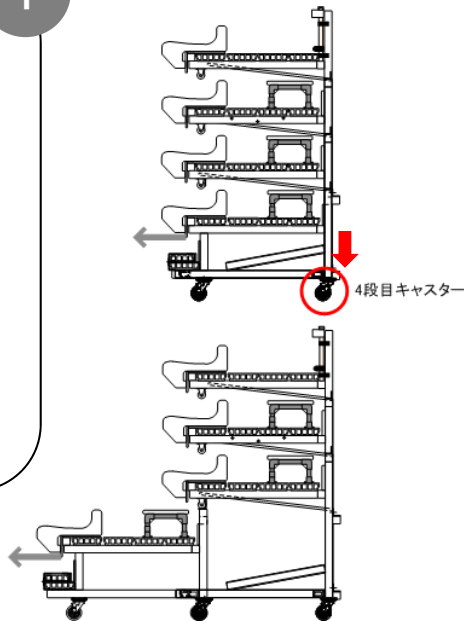
⑧各作業は運動靴等の安定した履物を使用してください。
・スリッパ等の足元が不安定な場合は転倒する可能性がありますのでお止めください。

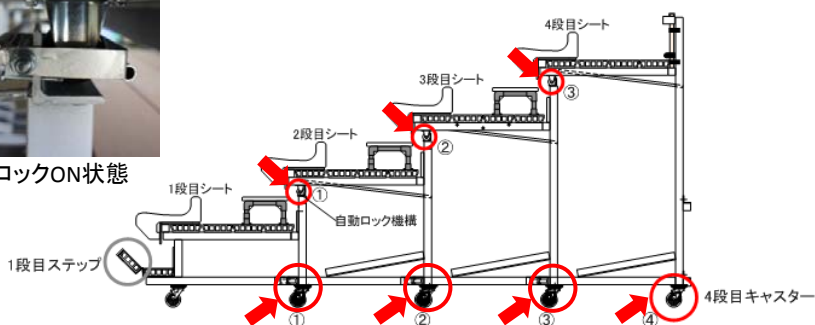
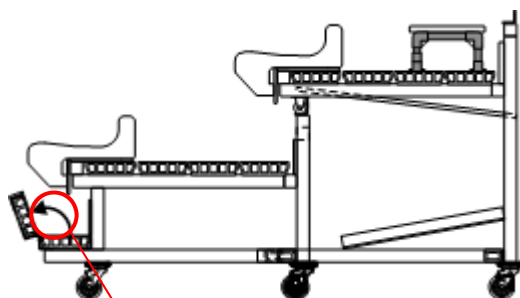
⑨運用時の安全確保はお客様ご自身で対応してください。
・進入禁止ロープ（PPロープ＋標識）等でエリア区分
・パイプフェンス等で進入制限

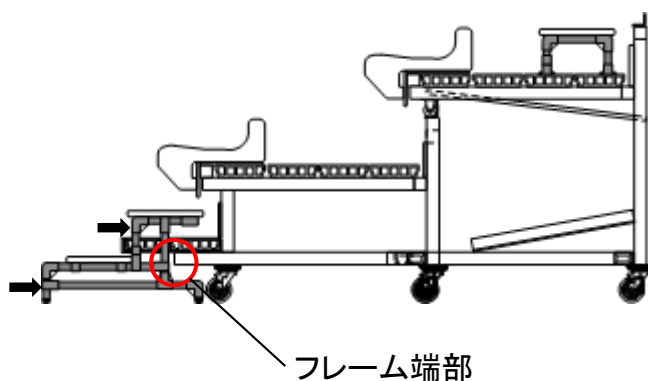
⑩最大収容人数稼働時のキャスター1箇所あたりの最大荷重は80kgです。特に床面補強等の特別な設備は必要ありませんが、床面の変形が生じた場合はすぐに使用を中止して、販売店にご相談ください。

各部の名称

・キャスターは各シートフレームに4個/2種類使用しています。
　後方①～④のみの手動操作（ダブルストッパー付）となります。（黄色シール貼）
・自動ロック機構①～③は収納作業時は「手動解除」となります。（解除レバー）

背面には収納用ロック機能（12箇所）があります。
車両での運送時は必ず全数ロックしてください。
運用は手動解除/ロックとなります。

設置撤去時は○印の4箇所で運用をお勧めします

準備作業(フレーム)

1
収納用ロック解除
背面の収納用ロックを
解除する。○12箇所
収納ロック　ON状態
自動ロックON状態
4段目キャスター
2
4段目シート後方キャスターストッパーをロックする。
3
背面から①→②→③段目の順番で10cm程度フレームをスライドさせながら収納ロックを解除する。
4
①段目フレームを2人で矢印方向にゆっくりスライド
！1段目自動ロック確認
5
①段目同様の動作で
ゆっくり3段目シートの
自動ロックが掛かるまで
スライドする。
6
全部の自動ロックが完了を確認後、キャスター(①～③)のダブルストッパーを手動にてロックする。
4段目シート
3段目シート
2段目シート
1段目シート
自動ロック機構
1段目ステップ
4段目キャスター

準備作業（階段）

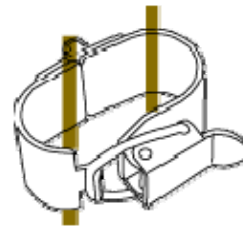
1

①1段目折畳み式ステップを矢印方向に手動でゆっくり移動してください
②アジャスターで凸凹面の調整をしてください。

2

1段目階段（付属品）を矢印方向にフレーム端部にあたるまで、ゆっくり入れ込んでください

準備作業(手すり)

1

①折り畳んだ手すりを
矢印方向に起こす

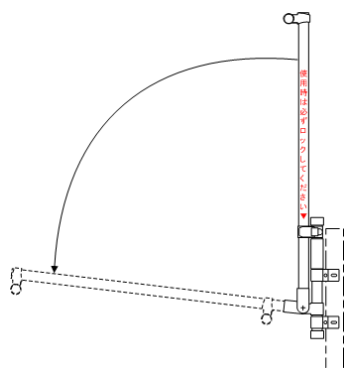
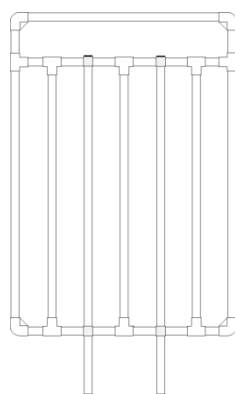
②専用金具で固定して
外れ防止用ビニール
テープを巻いてください

専用金具ストッパー
JB-112

2

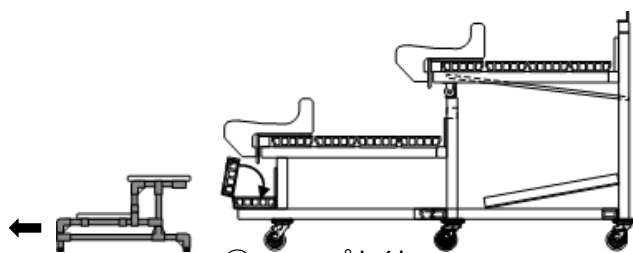
端部手すりをホルダーの
外側にセットしてください

収納作業（手すり/ストッパー解除）

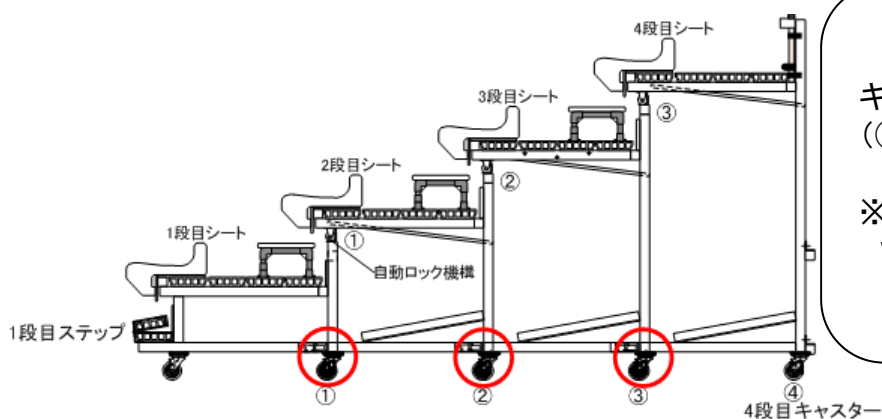
②端部手すり（取外し）

1

手すり（①背面・②端部）をそれぞれ元に戻す

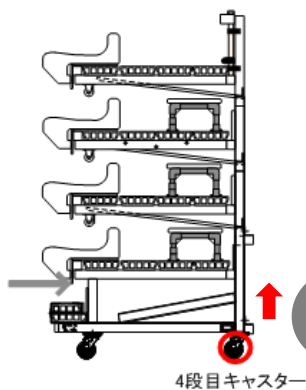
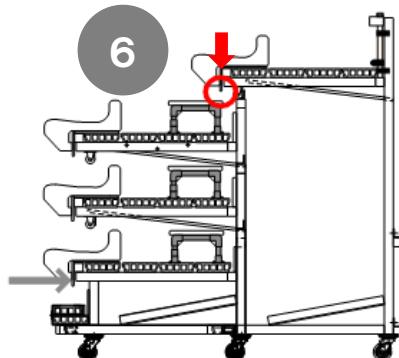
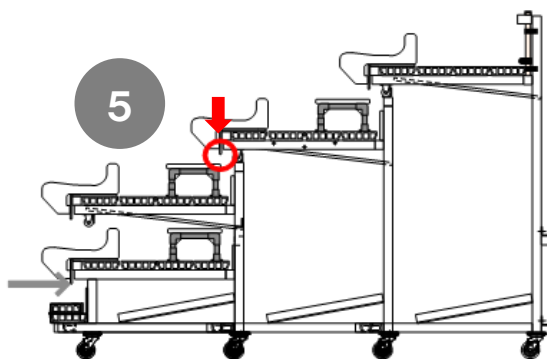
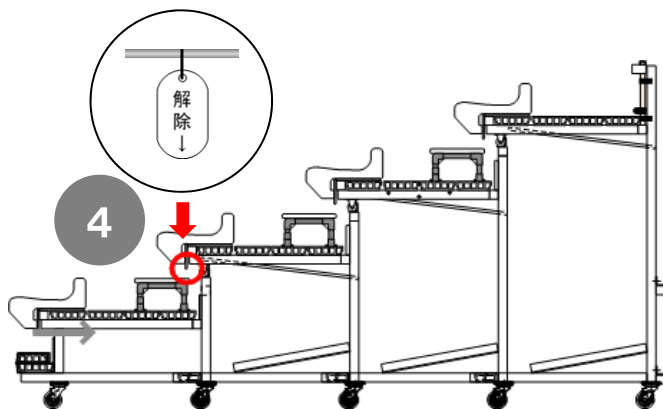
①階段移動

2

①階段を→方向にゆっくり移動して外す

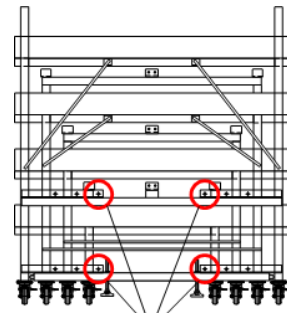
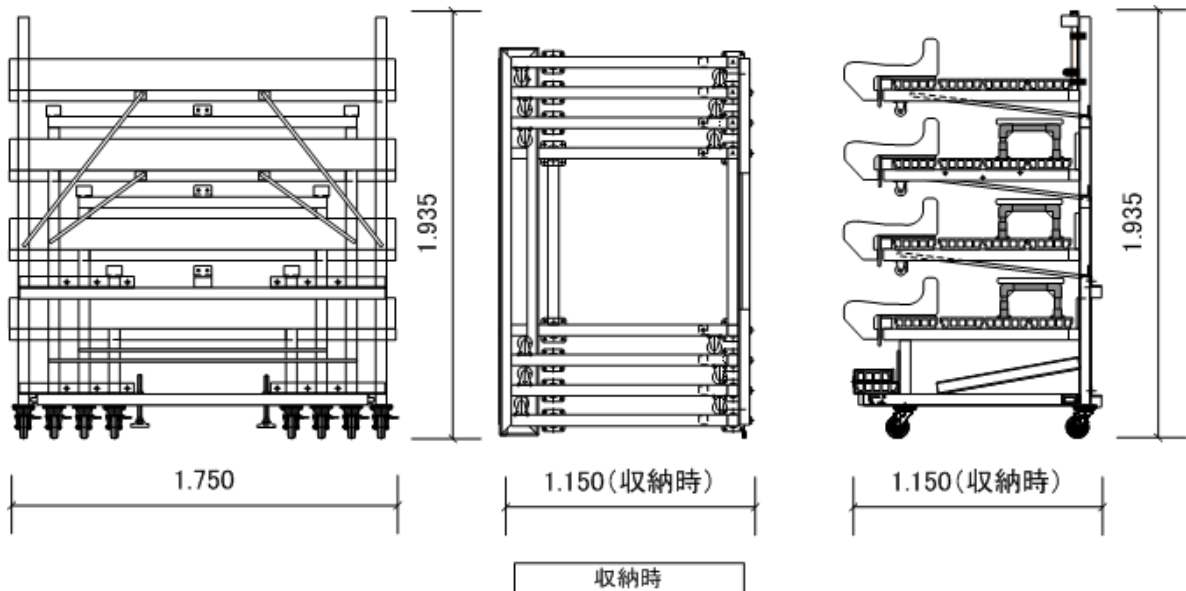
②1段目ステップ→方向に収納する

3

キャスターストッパー（①～③）を解除する

※4段目キャスターストッパーは現状維持

収納作業（フレーム）

解除↓
4
ロック状態
解除
1-2段目のロック解除バーを下げながら→方向にゆっくり移動
5
2-3段目ロック解除バーを下げながら→方向にゆっくり移動
6
3-4段目ロック解除バーを下げながら→方向にゆっくり移動
7
4段目キャスターロックを解除する
4段目キャスター

収納作業（収納用ロック）

8

背面の収納用ロック
（合計12箇所）をする

点検・メンテナンス方法

①日常点検は以下の項目を実施してください。また購入されたお客様には年1回の
定期点検（費用別途）をお勧めします。

△・・・・・・使用継続可能（要メンテナンス）
×・・・・・・使用不可（使用をただちに中止してください）

・フレーム（×変形、×破損、×歪み、△塗装錆
・フレームキャスター合計16個車輪（×傷、×変形　△汚れ）
・フレームガイドキャスター（×変形、×破損、△汚れ）
・座面シート（×破損、△汚れ）
・床面（人工木材）の×破損、△傷
・手すり背面・端部（×変形、×破損、△※緩み、△汚れ）
※付属レンチで締め直しを実施してください。
・背面フレームロック（×動作不良、△錆）
・階段及びステップ（×破損、×変形、△汚れ）

②錆等の補修はペーパー等で錆を落とし市販品スプレーで再塗装してください。

③部品交換時は指定部品を必ず交換してください。

④その他不具合が生じた場合は販売店又は西尾レントオール㈱の修理担当部署に
ご相談ください。

東京

大阪

オプション品